

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和04年01月17日

計画の名称	三木市 安全・安心の公園づくり(防災・安全)												
計画の期間	令和04年度 ～ 令和08年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	三木市												
計画の目標	三木市公園施設長寿命化計画に基づき、公園施設の予防保全・事後保全的な維持管理・改築を行い、市民が安全に安心して利用できる公園づくりを推進する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	220	A	220	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R4年度当初	R6年度末	R8年度末
1	長寿命化計画に基づき、公園施設の更新を行い、公園施設の更新達成率を0%から80%に向上させる。 長寿命化計画に基づき、更新が必要とされる公園施設の更新達成率を測定する。 (更新達成率) = (目標年次における更新施設数) / (整備計画期間内(5年間)に更新を必要とする公園施設数)	0%	50%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="checkbox"/>	定住自立圏を含む	<input type="checkbox"/>	連携中枢都市圏を含む	<input type="checkbox"/>	流域水循環計画を含む	<input type="checkbox"/>	地域再生計画を含む	<input type="checkbox"/>	避難確保計画の策定	<input type="checkbox"/>	避難行動要支援者名簿の提供	<input type="checkbox"/>
-----	-----------	-----------------------	----------	--------------------------	----------	--------------------------	------------	--------------------------	------------	--------------------------	-----------	--------------------------	-----------	--------------------------	---------------	--------------------------

A 基幹事業																					
基幹事業(大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
		種別	種別	対象	間接							R04	R05	R06	R07	R08					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	三木市	直接	三木市	—	—	三木市都市公園長寿命化 計画策定調査	長寿命化計画の見直し	三木市	■					12	—			
	A12-002	公園	一般	三木市	直接	三木市	—	—	三木市公園施設長寿命化 対策支援事業	8公園の建物等の改築	三木市	■	■	■	■	■	208		策定済		
											小計						220				
											合計						220				

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R04				
配分額 (a)	20				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	20				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	15				
翌年度繰越額 (f)	5				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

## 事前評価チェックシート

計画の名称： 三木市 安全・安心の公園づくり(防災・安全)

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①関連法令等との適合性	
I. 目標の妥当性 1) 目標が関係法令等の目標と適合している。	○
I. 目標の妥当性 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	
I. 目標の妥当性 1) 地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等	
II. 計画の効果・効率性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 4) 指標・数値目標が市民にとってわかりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果	
II. 計画の効果・効率性 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤地元の機運	
III. 計画の実現可能性 1) 住民・民間事業者等と連携して計画を策定している。	○

事前評価	チェック欄
III. 計画の実現可能性	
⑥円滑な事業執行の環境	
III. 計画の実現可能性	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性	
2) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○